

申込みから受験まで
オンライン

ーグローバルな時代に世界に共通する配色能力ー

第22回 3級 2級 1級1次

デジタル色彩士検定

配色によってイメージを作り、
人の心を動かす。

説明できる色彩能力こそ必要です。

デザインの配色能力の有無を検定し、現場で信頼されている資格です。デジタルによる色彩の技能に焦点を当てた検定です。現場で使える**先端色彩（デジタル色彩）**をベースに検定問題が作成されています。実際の配色能力をランク付けし、特にパソコンでの作業実務に従事する人のための資格を認定します。

※**先端色彩**とは…色の生理的反応に基づいた色彩論。光の性質を脳生理との関係から説明することができる。その配色手順は、きわめて科学的で効率的である。

受験の流れ

- 1 申込み**
Webサイトより、**1/13 (水) 18:00 まで**にお申し込み。
- 2 検定料の納入**
銀行振込にて、**1/14 (木) 15:00 まで**に納入。
- 3 IDパスの発行**
ログイン用のIDパスは、受験から可否確認などで必要。
- 4 試験シミュレーション**
試験の操作をシミュレーションテストで確認。
- 5 試験**
試験日に、指定された時間内にログインし受験。
- 6 可否発表と通知**
Web上で発表を行い、合格者に認定証を送付。



デジタル色彩士検定とこれまでの検定の違い

デジタル色彩士検定

- 〈根拠〉 デジタル色彩に立脚している。
色相環や色立体といった根拠の
あいまいなものは採用していない。
- 〈検定項目〉 配色におけるイメージ表現を目的とした
色彩システムを採用。
主に実戦で使用される配色能力。
- 〈応用範囲〉 主にデジタルで配色を行う仕事への資格。

他の色彩の検定

- 〈根拠〉 主に PCCS やマンセルという
科学的根拠を持たないシステム。
- 〈検定項目〉 ある部分通用しない色彩知識、
実戦では使えない理論と配色。
- 〈応用範囲〉 主にファッション系。幅広く体系的に学ぶ
が、人がなぜそう感じるかに距離がある。

内容を細かくチェックしてから受験しましょう

	3 級	2 級	1 級
受験資格	一般 (パソコン操作必須)	3級有資格者	2級有資格者
検定料	8,000円	10,000円	12,000円
試験方式	インターネット試験 (正味時限90分)	インターネット試験 (正味時限90分)	インターネット試験 (正味時限30分) + 企画プレゼン
試験 レベル	基本的なデジタル 色彩の知識と配色 能力を中心に試問。 現場での配色能力 の標準レベル。	広範にわたるデジタル カラーコーディネート（配色）がで きる能力と専門色彩 知識を中心に試問。	高度な色彩計画が 実施できる能力、色 彩戦略の立案がで きる能力を試問。

※10人以上まとまったの申込みの場合は団体扱いになります。(要問合せ)
※公認指導者研修を希望される場合は、別途お問合せください。

2027年1/17(日) 試験開催

申込受付期間 2026年**11/17**(火)～2027年**1/13**(水) 18:00まで
申込から受験まですべてパソコンで! → https://www.j-color.jp/kt_index.php

直前対策講座
オンライン開講!

お申込みはQRコード、
もしくはWebサイトから

3級

12/7(月)
19:30～



2級

12/9(水)
19:30～



1級

12/11(金)
19:30～



公式テキスト

「デジタル色彩デザイン」
グラフィック社

